

もくじ



今月の表紙
『DHI(株)』

事業所データ

◆代表者

ますた たかゆき
代表者 増田 隆之

◆所在地

加古川市加古川町粟津1116

◆電話

079-423-3357

◆ホームページ

<http://www.dhi.jp/index.html>

◆表紙写真

- ①本社前にて（左が増田さん）
- ②様々な検査技法を用いて調査を行います
- ③X線（レントゲン）やサーモグラフィーで実際に検査した結果です
- ④ゴルフ練習場の支柱も高所作業車を用いて細部まで検査できます
- ⑤施設管理からゴルフスクールの運営まで幅広いニーズに対応いたします！



2 特集

ご活用ください、商工会議所
～経営上のあらゆるご相談の総合窓口として～

7 クローズアップ

「政策金融の担い手として、安心と挑戦を支え、共に未来を創ります」
日本政策金融公庫 姫路支店
支店長 兼 国民生活事業統轄 佐藤 文昭 さん

9 エッセイ

「ちいさいことを重ねる」
司法書士 かたひら法務事務所
代表 片平 慎太郎 さん

11 会議所のうごき

令和5年度 事業報告・決算 他

13 団体だより

青年部・女性会

14 会議所からのお知らせ

印刷物入札 他

15 暑中見舞名刺広告

20 会議所カレンダー

「今月の“こんな日”」

ご覧ください加古川商工会議所のホームページ <https://kakogawa-cci.or.jp/>



今月の表紙は非破壊検査を主力事業とするDHI(株)さんに登場頂きました。

現在は非破壊検査の他に、鉄鋼構造物の請負をはじめ、ゴルフ施設関連事業など多方面に展開していますが、設立当初は建設業からスタートしました。会社理念にある「縁」を大切にされており、お客さんからの悩み相談やニーズに対応していくうちに、様々な業務を行うようになった。

「非破壊検査」と聞くと、初めて耳にした人はピンと来ないと思いますが、一言で説明すると「モノを壊さないで検査する技術」で、構造物や乗り物などの品質管理・設備保全を行っています。身近な例では、住宅の漏水箇所をサーモグラフィー検査を用いて、温度変化から発見することも非破壊検査の一つと言えます。

実際には、製造現場のプラントから遊園地の遊具まで、様々な場面で非破壊検査が必要とされています。なぜなら、特殊な環境下にある製造設備や、内容物に腐食性・引火性・爆発性など危険度が高いものは、事故防止のための安全チェックが重要視されてくるのは当然であり、また性能に悪影響を及ぼすキズや破損がないか、衝撃や振動に耐えられるかどうか等、不良材料の早期発見のニーズが高まっているからです。このような業界・業種によって様々な要望がある中で、必要な検査を組み合わせ「客観的な検査結果」をお客様に伝えています。具体的な検査手法はX線での内部検査や、超音波の性質を利用したキズや凹凸・空洞のチェック等、用途によって検査技法を使い分けて欠陥や原因を突き止めます。

その他にも、力を入れている事業として「ゴルフ施設関連事業」も行っています。ゴルフ事業部は、約10年前にゴルフ練習場の施設管理事業として営業終了時の集球業務と施設清掃から始まりました。現在では、千葉県から兵庫県まで10施設のゴルフ練習場と契約しており、集球作業や芝刈り作業の他、フロント業務から施設管理・ゴルフスクールの運営まで幅広く施設に適したサポートや仕組みづくりを提案しています。近年、自然災害や経年劣化による練習場の支柱倒壊などの問題が発生しており、そういった施設の点検業務なども検査部門と協力をしてサポートすることが出来ます。

今後の方針としては、非破壊検査事業で得た技術力と経験、人財を活かして、橋やトンネルなどのインフラ関係への進出も考えています。建設されてから長期間経っているものも増えている中で、災害等に備えた定期的なメンテナンスや老朽化対策など、当社の強みを活かせる機会があると考えております。